

古民家再生 プロジェクト 2025

文化学園大学 x 東京工科大学大学院デザイン研究科

野口 陽翔・藤本 さくら/ BUNKA Univ.
清水 透和(M2)・岡本 ひなた(M1) /TUT

CONTENTS



長野県須坂市仁礼／篠塚邸から見える風景（2025年）

- ◎プロジェクトの活動概要
実施の目的と活用について
古民家の概要
- ◎これまでの活動
- ◎2025年度の活動報告1～3
- ◎活動における成果と課題
- ◎今後の活動について
- ◎紙芝居の読み聞かせ



プロジェクトの活動概要(2009~2025)



2年間の準備を経て2009年より文化学園大学の
共同研究としてこのプロジェクトがスタート

須坂市観光協会仁礼地区の協力を得て築130年の古民家
並びにオーナーの篠塚氏にご挨拶,協力をいただく

古民家清掃改修1／居住空間整備／生活体験／情報発信

古民家改修2／地域交流／地域への情報発信

古民家改修3／地域交流／地域への情報発信

感染症拡大による一時的な活動自粛

古民家改修4／学生の自主的な運営／地域交流と情報発信

須坂市蔵の町並みキャンパス成果発表会「古民家再生プロジェクト2025」



実施の目的と活用について <スタート時から今日まで>

①古民家の活用

地域が大切にしてきた伝統的な建物への理解
現代社会への適応と模索,持続可能な社会への応用

②拠点の開発

産官学民を繋ぐ拠点の創出
地域と都市を繋ぐ拠点／プラットフォームとしての活用

③新しい実践的ものづくり教育への展開

継続的な交流を作り出す仕組みによる期待



古民家改修：階段制作



2019

これまでの活動 <抜粋>



古民家改修：客間・南側縁側床の張り替え

2023



これまでの活動＜抜粋＞



地域交流・古民家カフェ／地域交流



～2019

2023

2024



文化学園大学
BUNKA GAKUEN UNIVERSITY

須坂市蔵の町並みキャンパス成果発表会「古民家再生プロジェクト2025」

東京工科大学
TOKYO UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

TU 2025年度の活動報告1



古民家改修：フローリング



地域交流：食事会



2025

ワークショップ：紙芝居



2025

地域交流：古民家カフェ



2025

TU 2025年度の活動報告4



活動における成果と課題

活動における成果

①古民家の改修＜北側フローリング＞

地域の長野県木製材青壮年団体連合会と協働の機会を創出

②地域活動の持続性を確認した＜食事会＞

地域の伝統的な食文化体験による日常と特別な暮らしを再認識

③地域の民話を紙芝居で行うワークショップ＜紙芝居制作＞

地域の民話や歴史などを伝承することと、学生と地域住民との交流機会の創出

④17年目を迎える「古民家再生プロジェクト」の＜地域交流＞

3泊4日とこれまで最短の期間でも、交流の機会を積み上げた

①古民家の活用 + 再生 + 継続

古民家の使用期間が年毎に短期間となる日程に対して
継続的な使用のための維持が必要となるオーナーへの負担
学生の参加を促すためのプログラムと上記負担軽減の組織作り

②拠点の開発 + 新たな展開へ

産官学民+aを繋ぐ新拠点の創出に対して何かできることは？

③新しい実践的ものづくり教育への展開 + 先進性

継続的な交流を作り出す仕組みに,期待されるのはヒトとコトの
循環,そこにAIの活用や仕組みで,地域との活性化はできないか

ご清聴いただきありがとうございました



学校法人 文化学園

文化学園大学

BUNKA GAKUEN UNIVERSITY



一人ひとりに、唯一無二の学びを。

東京工科大学

TOKYO UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

紙芝居の読み聞かせをお楽しみください



須坂市蔵の町並みキャンパス成果発表会「古民家再生プロジェクト2025」





















